

NO. 672
平成29年(2017)
4/1(土)



小笠原 —OGASAWARA—
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数 (3/1)
2,600人
父島 母島
人口 2,127人 473人
世帯 1,223 269

2月気象状況(父島)
最高気温 23.2℃
最低気温 11.7℃
平均気温 17.5℃
平均湿度 62%
月降水量 56mm

ダム貯水率
3/24現在
父島 26.3/100
母島 42.5/100

ホームページアドレス

http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

父島のダム貯水率が30%を
下回りました

昨年5月以降、小笠原では雨が少ない状態が続いています。昨年5月からの父島の降水量は平年の5割以下となっていて、「小笠原諸島の少雨に関する東京都気象情報 第2報」が、2月の第1報に続いて先月16日、気象庁から発表されました。

父島、母島とも海水対策として海水淡水化装置を稼働させ、また、農業用水の一部を分水していただき、貯水量の確保を図っていますが、父島では先月13日にダム貯水率が30%を下回ってしまいました。母島でも40%が目前となっています。

このままダム貯水量が低下した場合には、父島では新たな海水淡水化装置を導入せざるを得なくなっています。

ご不便をおかけしておりますが、引き続き皆様の節水へのご協力をお願いします。

なお、父島では旧診療所跡地側にある駐車場の湧水を開放してありますので、雑用水としてご利用ください。

●問合せ先

建設水道課 2-31116
母島支所 3-21111

水を大切に



小笠原村産業祭(父島)

特産品・工芸品の販売、夜店での飲食、郷土芸能の披露など、小笠原の産業をまるごと体験できるイベントを開催します。

【日時】5月3日(水)午後5時30分〜8時30分(雨天時は4日以降に順延)

【場所】大神山公園お祭り広場
イベントの詳細は村民だより5月号でお知らせします。

◎出店募集

産業祭の開催にあたり、飲食、物販、展示等の出店者を募集します。

【申込方法】販売品目、代表者名、連絡先住所、電話番号を添えてお申込みください。

【申込締切】4月14日(金)

【申込先】福本信孝 090-2218-0641

●問合せ先 小笠原村産業活性化対策協議会

(産業観光課内2-3114)

2016小笠原フォトコンテスト
入選作品の発表

フォトコンテストの審査(特別審査員・写真家 榊原透雄氏)を実施し、入選作品を決定しました。多数のご応募をいただきありがとうございます。入選したすべての作品を村のホームページで紹介しています。また、おがさわら丸船内にも展示しますので、乗船の際には、ぜひご覧ください。

「」内は作品名 敬称略

【最優秀賞】

「タツキーの豪快なブリーチング」

伊藤 康紀

【マリンド部門賞】

「大人華の舞」

小石川 光範

【フィールド部門賞】

「明日への架け橋」

加藤 雄介

【ヒューマン部門賞】

「太古への祈り」

藤本 美樹

【特別賞】

「カラフル」

森 浩伸

「夏の青」

古川 智美

「マクロな固有種」

富田 マスオ

「さあ、行こう！」

石井 亮

【佳作(マリンド部門)】

「はじめまして」

飯高 和也

「海ハイジ」

上口 勝

【佳作(フィールド部門)】

「グリーンペペ林」

板垣 朝子

「初火花と汽笛と共に」

栗原 浩

「初上陸」

米田 直人

【佳作(ヒューマン部門)】

「飽きない時間」

米田 由香

【佳作(ヒューマン部門)】

「Wander」

矢野 一馬

「いつてらっしやうい！」

福本 玲央
土屋 秀司

●問合せ先 産業観光課 2-3114

蛇口はこまめに
閉めましょう



平成 29 年度 小笠原村の予算

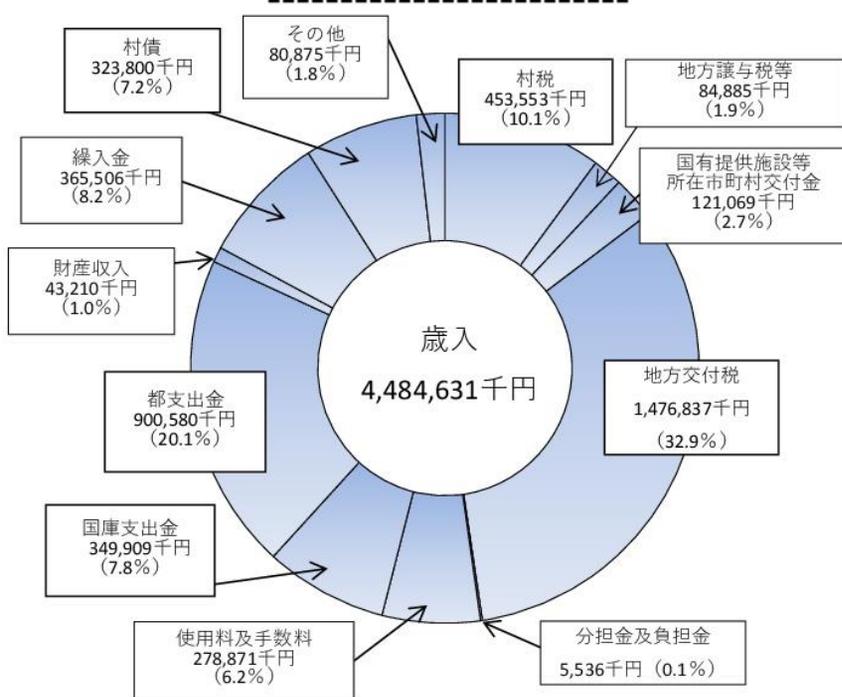
平成29年度予算につきましては、第4次小笠原村総合計画（前期5カ年計画）における基本構想・基本計画に基づき予算編成を行いました。

【重点項目】

- ①航空路開設の推進
- ②世界自然遺産地として自然環境の保全と活用を図るための施策の推進
- ③小笠原の特色を活かした産業の振興
- ④良好な生活環境のための生活基盤整備及び災害に備える防災基盤整備の充実
- ⑤村民の安心と次世代の人材育成に向けた保健、福祉、医療、教育の充実
- ⑥返還50周年事業の精査、実行

一般会計は、総額44億8,463万1千円で、前年度当初予算(40億5,073万4千円)と比較すると4億3,389万7千円、10.7%の増となっています。

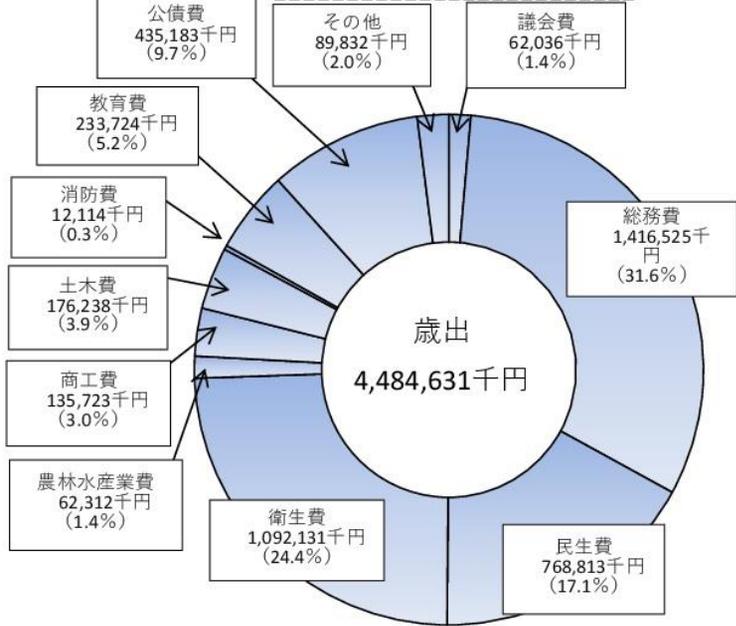
平成29年度一般会計歳入予算



【歳入の主な増減（前年度比）】

- 村税 (2.8%の増)**
前年度の課税実績からの見込により個人住民税、固定資産税、軽自動車税等の増により12,336千円の増額となっています。
- 地方交付税 (9.3%の増)**
すべての自治体が一定水準の行政サービスを行えるよう国が交付するものです。国の地方財政収支見込から、前年度より125,191千円の増額となっています。
- 使用料及手数料 (3.6%の増)**
インターネット使用料、診療所収入等の収入見込により9,595千円の増額となっています。
- 国庫支出金 (12.9%の増)**
保育施設整備費、道路整備費、防衛施設周辺整備事業費等の増により、39,900千円の増額となっています。
- 都支出金 (0.1%の増)**
へき地医療運営費等補助金、地籍調査費の増はありますが、土木費補助金、教育費補助金の減額等もあり490千円の増額となっています。
- 歳入金 (11.0%の増)**
歳入不足を補うための財政調整基金歳入金からの歳入は、36,875千円の減額となっていますが、特定防衛施設周辺整備調整交付金事業基金からの歳入の5,000千円増額、情報通信基盤整備基金からの歳入を60,000千円を新たに計上したことにより、36,087千円の増額となっています。
- 村債 (203.5%の増)**
村が施設建設や大規模事業を行う際に、財政上必要とする資金を外部から借り入れる資金で、今年度は、臨時財政対策債87,900千円と道路整備債12,400千円に加え、情報基盤整備債190,000千円、児童福祉施設整備債33,500千円の計上となり、前年との比較では、217,100千円の増額となっています。

平成29年度一般会計歳出予算



【歳出の主な増減（前年度比）】

- 総務費 (26.1%の増)**
主に行政運営に必要な経費です。公共施設等総合管理計画の策定完了、定期船退役・就航記念事業の終了や参議院議員選挙の終了等の減額もありますが、都議会議員選挙の増、返還50周年記念事業費の増、新規事業の父島FTTH網更新工事の増が大きく、前年度より293,569千円の増額となっています。
- 民生費 (16.3%の増)**
障がい者、高齢者、児童福祉等のための経費です。年金生活者支援臨時福祉給付金の終了による減額もありますが、臨時福祉給付金の増額、地域福祉センター改修工事の増額や、国民健康保険特別会計への繰出金の増額が大きく、前年度より107,823千円の増額となっています。
- 衛生費 (11.0%の増)**
保健衛生や環境対策、ごみ処理等のための経費です。父島診療所の医師住宅の改修工事完了、母島リレーセンターの生ごみコンポストの整備完了による減額もありますが、母島診療所の改修工事による増額、医療機器の整備費の増額、簡易水道事業特別会計への繰出金の増額もあり、前年度より108,448千円の増額となっています。
- 農林水産業費 (18.8%の増)**
農業及び水産業振興のための経費です。母島中ノ平自立支援農業団地支障木の伐採委託の増や海洋センター管理運営事業費の増により、前年度より9,872千円の増額となっています。
- 商工費 (9.9%の増)**
商工業、観光事業のための経費です。南島安全対策工事完了による減額もありますが、扇浦レストハウスのブース改修や歩行者用観光案内標識更新の増額もあり、前年度より12,258千円の増額となっています。
- 土木費 (14.6%の減)**
道路建設や公園整備、まちづくりのための経費です。硫黄島平和祈念公園の改修工事費用の増額はありますが、振興開発事業による村道整備費用の減額、村単独事業による村道大神宮線の改修工事費用の減額もあり、前年度との比較では30,248千円の減額となっています。
- 消防費 (19.1%の増)**
主に消防団に要する経費で、無線機の購入や発電機の購入等、消防団資機材購入経費の増額があり、前年度より1,945千円の増額となっています。
- 教育費 (14.8%の減)**
教育の充実やスポーツ・文化の振興のための経費で、父島・奥村運動場再整備等の社会体育施設経費の減や文化財保護事業の減により、前年度より28,075千円の減額となっています。

●会計別予算額

	金額(千円)	構成比(%)	前年比(千円)
一般会計	4,484,631	67.8	433,897
国民健康保険特別会計	393,130	6.0	12,170
簡易水道事業特別会計	1,153,183	17.4	588,219
宅地造成事業特別会計	16,896	0.3	8,077
介護保険(保険事業勘定)特別会計	55,710	0.8	▲ 3,182
介護保険(介護サービス事業勘定)特別会計	173,922	2.6	▲ 410
下水道事業特別会計	296,196	4.5	▲ 100,299
浄化槽事業特別会計	14,690	0.2	▲ 5,463
後期高齢者医療特別会計	23,285	0.4	▲ 679
合計	6,611,643	100	932,330

第4次小笠原村総合計画 平成29年度予算反映状況

小笠原村では、小笠原村総合計画条例に基づき、総合的かつ計画的なまちづくりを推進するために第4次小笠原村総合計画を策定し、総合計画に示した将来像の実現に向けて事業展開を図っています。第4次小笠原村総合計画で定めた施策体系別の平成29年度予算の反映状況は次のとおりです。

将来像や目標像の実現に向けて、各分野における施策と予算を効果的に関連付けて総合計画の着実な進行を図ります。

総務課企画政策室 2-3111

分野別目標像と施策体系

(1) 環境共生 つながりが豊かな暮らしと豊かな自然を紡ぐ村	
	予算(千円)
1. 自然環境保全・利用	19,044
2. 環境教育	13,110
重点プロジェクト	
○外来種侵入・拡散防止に向けた普及啓発プロジェクト(15,854千円)	

(2) 都市・防災 しなやかな強さが暮らしの安定を守る村	
	予算(千円)
1. 居住	52,261
2. 景観形成	611
3. 交通	37,957
4. エネルギー利用	0
5. 資源循環・廃棄物処理	194,034
6. 生活基盤施設	1,230,993
7. 消防・防災	33,472
重点プロジェクト	
○島外交通アクセス改善プロジェクト(12,523千円) ○安全・安心の暮らしに向けた防災対策プロジェクト(23,941千円) ○安心して住み続けられる住環境づくりプロジェクト(10,381千円)	

(3) 産業 特色ある産業で人々の心を潤す村	
	予算(千円)
1. 農地確保	8,946
2. 農業経営基盤強化	8,012
3. 水産資源保全	22,843
4. 漁業経営安定化	16,188
5. 観光振興	121,892
6. 商工業振興	8,059
7. おもてなし	5,993
重点プロジェクト	
○地域ブランド力による観光客満足度向上プロジェクト(56,305千円)	

(4) 医療・福祉 こまやかさが暮らし続けられる安心を支える村	
	予算(千円)
1. 健康づくり	48,027
2. 子育て支援	140,990
3. 高齢者・障害者福祉	263,510
4. 地域福祉	96,612
5. 医療	517,688
重点プロジェクト	
○安全性・専門性を確保した医療・福祉サービス体制構築プロジェクト(400千円) ○子育て支援環境づくりプロジェクト(96,522千円)	

(5) 教育・文化 学び合う心が自立する力を育てる村	
	予算(千円)
1. 学校教育	93,370
2. 生涯学習	35,979
3. 歴史・文化	3,414
重点プロジェクト	
○確かな学力定着プロジェクト(707千円)	

(6) 地域経営 信頼に応え進化し続ける村	
	予算(千円)
1. 行政経営	136,037
2. 協働	53,493
3. 国境離島	298
4. 硫黄島	69,949
重点プロジェクト	
○村民・行政が一体となって取り組む自主・自立のむらづくりプロジェクト(51,065千円)	

地域振興に係る補助事業の募集 (第1回)

公益財団法人東京都島しょ振興公社では、島しょ地域のグループ等が、島しょ地域の地域振興を目的として実施する事業に対して、その経費の一部を補助しています。

【募集期間】

4月3日(月)～4月20日(木)まで

【対象事業】

- 特産品に関する事業
- 観光振興に関する事業
- 島おこしを担う人材育成に関する事業
- その他地域振興に資する事業
- ① 第一次産業活性化に関する事業
- ② 環境保全に関する事業

【補助対象団体】

○概ね5名以上(村在住者)で組織され、代表者・会則・名簿等のある団体等
○島しょ地域内に主たる事業所を有する小規模企業者、組合、財団法人、社団法人、特定非営利活動法人、その他東京都島しょ地域の活性化に資する取組を行うと認められる法人等

○島しょ地域内の個人事業者
※中小企業、創業予定者は対象外

【補助金額】

補助対象経費の5分の4以内で100万円(特に必要と認められる事業は200万円)を限度とする。

【事業期間】

事業開始から平成30年3月末日まで

【申込方法】

所定の申請書などを提出

【募集案内の配布と申請書の提出先】

《父島》 総務課企画政策室

《母島》 母島支所庶務係

●問合せ先

東京都島しょ振興公社 企画管理課

03-5472-6546

総務課企画政策室 2-3111

ケーブルテレビ・インターネット ト接続サービス利用料支払方法 について

ケーブルテレビ、インターネット接続サービス利用料支払方法には、次の2種類があります。

- ◎支払方法
・月額払い
- ◎利用料
・年払い(4月から翌年3月まで)

◆ケーブルテレビ利用料

支払方法	金額
月払い利用料	1,540円
年払い利用料	16,940円

◆インターネット利用料

利用形態	月額利用料	年払い利用料
一般利用	4,110円	45,210円
事業所利用(1事業所につき)	9,250円	101,750円
同時接続台数50台を超え、グローバルIPアドレス付与による利用	102,850円	1,131,350円

※ケーブルテレビ利用料減免対象の方は、減額されます。

ケーブルテレビ利用料、インターネット接続サービス利用料の支払い方法の変更を希望される方は、総務課窓口、母島支所窓口にて届出をしてください。

【届出締切】4月14日(金)

●問合せ先

総務課IT推進係 2-3780

母島小中学校 日曜学校公開

母島小中学校では、保護者や地域の方に、学校での児童生徒の生活や授業の様子などについて理解を深めていただくことを目的に、日曜学校公開を行います。ぜひ、ご参観ください。

【日時】4月23日(日)午前8時15分〜午後3時35分まで

●問合せ先 母島小中学校 3-2181〜2

民生委員・児童委員の紹介

5月12日から18日までは「民生委員・児童委員の日 活動強化週間」です。

民生委員・児童委員は社会奉仕の精神を持ち、生活に困っている方や、心身に障害のある方、ひとり親家庭、児童生徒、お年寄りなどのことで、問題を抱えている方のよき相談相手として活動しています。

相談を受けたときには、関係機関の窓口を

紹介し、相談者の負担を軽減するよう各関係機関とのパイプ役になります。民生委員・児童委員には守秘義務がありますので、相談者のプライバシーは守られます。お困りのことがありましたら、どんなことでも遠慮なくご相談ください。

◎民生委員・児童委員

【父島】

山田 捷夫 2-2797
セーボレー悦子 2-2540
横谷 みどり 2-3156

【母島】

茂木 雄二 3-2337
菊池 峰子 3-2163

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

パスポートを申請する方へのお願い

東京都内に住所がある方のパスポートにかかる手続きは、小笠原村役場または母島支所窓口でも行うことができます。パスポートの申請から交付まで約1か月かかりますので、余裕を持った申請をお願いします。

また、初めての旅券申請の際には①戸籍謄本(抄)本、②本人確認のための書類(免許証等)、③パスポート用の写真の3点が必要となります。

※本籍地が小笠原村でない方の戸籍謄本(抄)本は小笠原村役場、母島支所では発行することが出来ません。ご注意ください。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

国民年金からのお知らせ

(退職(失業)による特例免除制度をご利用ください)

厚生年金に加入していた方が退職(失業)されると、村役場で国民年金の加入手続きを行い、月額16,490円(平成29年度の金額)の保険料を納めることになります。ただし、保険料を納めることが経済的に困難な方には、申請によって保険料の納付を免除される制度があります。

特例免除制度は、厚生年金に加入していた方は退職(失業)した月(月末退職の場合は翌月)から、退職(失業)した年の翌々年の6月までの期間に限り、利用することができます。

通常、保険料が免除されるためには、申請者本人・配偶者・世帯主の方が所得基準の範囲内である必要がありますが、特例免除では、審査の対象となる申請者本人の所得を除外して審査を行います。

特例免除を申請される場合は、雇用保険受給資格者証や雇用保険被保険者離職票等の公的機関の証明書の写しを、村役場村民課住民係または母島支所の窓口へ提出してください。なお、学生の方で国民年金保険料を納付することが困難な場合は、学生納付特例制度をご利用ください。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113



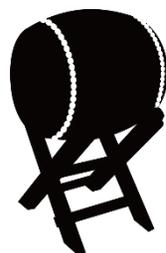
宝くじの助成金による和太鼓の整備(父島)

宝くじの普及広報を目的とする(財)自治総合センターのコミュニティ助成事業により、イベントや練習用の和太鼓などを整備しました。これらの備品は、郷土芸能「小笠原太鼓」の継承・保存活動を行っているぼん太鼓子及管理し、サマーフェスティバルや返還祭などの地域コミュニティ活動に役立てられます。

●問合せ先

総務課企画政策室 2-3111

千尋岩ルート歩道をご利用の方へ



千尋岩ルート歩道を利用される方について、最寄りの駐車場(小港園地駐車場)からルート入口までの間で車道の中央を通行している事例が見受けられます。

歩道または道路右側端を通行する、車道を横断する際は車両に充分注意して横断するなど、交通ルールを守りましょう。

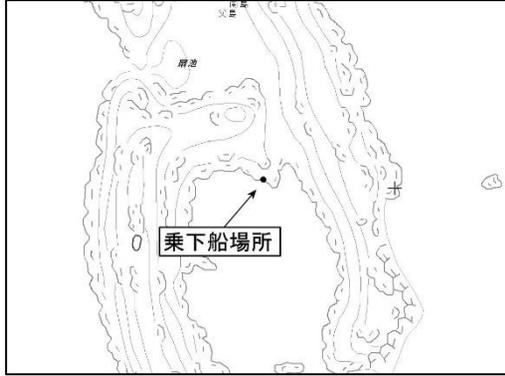
なお、千尋岩ルート歩道の利用にあたっては、小笠原諸島森林生態系保全センターが実施する「希少な動植物の生息・生育環境の保全と利用に関する講習(利用講習)」を受講し利用許可を受けるか、入林許可を受けたガイドの同行が必要です。

講習については小笠原諸島森林生態系保全センターにお問い合わせください。

●問合せ先
産業観光課
小笠原諸島森林生態系保全センター
2-3114
2-3403

南島上陸地点 安全対策工事について

2月号の村民だよりでお知らせしました南島鮫池上陸地点の安全対策工事により、乗下船場所に手すり階段を設置します。



乗下船時の転倒等事故防止と貴重なラピエの損耗の抑止のため、設置後の鮫池での乗下船は、船の運転手以外の方は乗下船場所からのみとするようお願いいたします。
また、南島を訪れる際は、転んだりしても大きなけがにならないよう、足元を含めて肌を露出しないなど、服装などにも気をつけましょう。

●問合せ先 産業観光課 2-3114

固定資産税台帳の閲覧および 価格縦覧帳の縦覧

固定資産税は、総務大臣の定める固定資産評価基準により村長が固定資産の価格を決定し、この価格に基づいて課税されます。
土地および家屋の所有者などは、この価格を知るため、固定資産税台帳(名寄帳)の閲覧をすることができます。
また、固定資産税の納税者は、村内のほかの土地または家屋の価格と比較するため、価格等縦覧帳を縦覧できます。

- ◎固定資産課税台帳の閲覧
【期間】 通年
(土日・休日を除く)
【時間】 午前8時～午後5時15分
(正午～午後1時30分を除く)
- ◎価格等縦覧帳の縦覧
【期間】 4月1日(土)～5月31日(水)
(土日・休日を除く)
【時間】 午前8時～午後5時15分
(正午～午後1時30分を除く)
- ◎閲覧および縦覧場所
【父島】 財政課税務係
【母島】 母島支所庶務係

●問合せ先 財政課税務係 2-3112



下水道事業(浄化槽事業特別会計)経営戦略を策定しました

小笠原村では汚水の適正処理を行うことにより、『生活環境の保全・自然環境の保護』を義務めることを目標に生活排水処理施設整備を進めており、し尿処理場と浄化槽による下水道普及率は父島・母島ともに、ほぼ100%となっています。

父島の浄化槽処理は、公営企業として事業を実施しています。公営企業は、住民の生活に欠くことのできない重要なサービスを提供するものであり、将来にわたってもサービスの提供を安定的に継続していくことが必要です。総務省より、中長期的な経営の基本計画である『経営戦略』策定の要請を受け、小笠原村においても計画的かつ将来的に安定的な経営を行っていくことを目的として『経営戦略』を策定しました。『経営戦略』については村のホームページで公表していますので、ぜひご覧ください。

「小笠原村公式サイト」↓「財政課」↓「お知らせ」をクリック

●問合せ先 財政課財政係 2-3112

村長出張報告

【出張期間】 2月20日～23日
・都知事との意見交換

行政相談所の開設

- 【実施日程】 4月6日(木)
- 【実施時間】 午後7時～9時
- 【実施場所】 地域福祉センター
- 【行政相談委員】
総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫
《住所》 小笠原村父島字奥村
《電話》 090-7173-6768

※予約の必要はありません
●問合せ先 村民課住民係 2-3113

電話による無料法律相談

- 第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。
- 【相談内容】 無料一般相談
- 【実施日程】 4月28日(金)
- 【実施時間】 午前10時～正午
(1件あたり概ね20分枠)
- 相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。
- 事前予約受付番号
第二東京弁護士会法律相談センター
03-3592-1855
- 当日相談電話番号
03-3581-2407



東京三弁護士会による

法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用下さい。(※予約が必要です。)

【相談内容・時間】

無料法律相談(1コマ40分以内)

【父島】

《日時》4月17日(月)午後5時～7時

《場所》村役場

【母島】

《日時》4月16日(日)午後7時～9時

《場所》母島支所

【予約受付時間】

午前9時30分～午後5時

(土、日および正午～午後1時を除く)

●問合せ先・予約電話番号

法律相談センター

03-3595-8575



官公署等のコーナー

島しょ法律相談

東京都では、島しょに居住される方を対象として、弁護士の法律相談(電話相談)を実施しています。相談は無料です。

ご相談者のプライバシーは固く守られていますので、安心してご相談ください。

【相談日】月・水・金曜日(祝日の閉庁日を除く。)

【相談時間】午後1時～4時

平成29年度 上半期 島しょ法律相談日 カレンダー

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
月	水	金	月	水	金	月	水	金	月	水	金	月	水	金	月	水	金
3	5	7	1	3	5			2	3	5	7		2	4			1
10	12	14	8	10	12	5	7	9	10	12	14	7	9	11	4	6	8
17	19	21	15	17	19	12	14	16	19	21	23	14	16	18	11	13	15
24	26	28	22	24	26	19	21	23	24	26	28	21	23	25	20	22	24
			29	31		26	28	30	31			28	30		25	27	29

※ 斜線の日程(祝日)は、相談はお休みです。
 ※ 「島しょ法律相談」は、平成29年度下半期にも実施します。

※相談時間中は、直接、電話でご相談できますが、相談中の場合もありますので、事前にご予約いただくと確実です。

【事前予約】月～金曜日(祝日・年末年始の閉庁日を除く。)

【募集案内配布期間】4月3日(月)～4月21日(金)
 「募集案内」は次の場所で配布しています。なおホームページでもご覧になれます。

●問合せ先・相談・予約

東京都生活文化局広報広聴部都民の声課

03-5388-2245

東京都小笠原住宅

あき家入居者募集

【募集対象】

平成29年6月1日から平成30年5月31日の期間に発生するあき家住宅(母島は、6月1日時点であき家になっている住宅を含む)

【申込資格】

申込日現在、次の項目の全てに当てはまる方。

○申込者本人が次の要件のいずれかに該当すること。

- ①昭和19年3月31日に小笠原に住所を有し、かつ、昭和43年6月25日に小笠原諸島以外の日本国内に住所を有していた方で、小笠原諸島に永住を希望する方
- ②①の父母、配偶者並びに子および孫並びにこれらの配偶者で小笠原に永住を希望する方
- ③小笠原村に住所を有する方

○独立の生計を営んでいる方

○現在、同居しているか、または同居しようとする者がいる方

○住宅に困窮している方、または住宅に困窮することが明らかな方

○暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員でない方

【募集案内配布期間】

○小笠原支庁土木課

【申込期間】

4月10日(月)～4月21日(金)

※郵送の場合は4月19日(水)までの消印に限り有効とします。

●申込・問合せ先

小笠原支庁土木課 2-2169

小笠原警察署からのお知らせ

◎春の全国交通安全運動

「子どもと高齢者の交通事故防止」及び「飲酒運転の根絶」をテーマに春の全国交通安全運動を行います。

【期間】4月6日(木)～15日(土)

◎母島交通安全講習会の開催

【日時】4月14日(金)午後6時30分

【場所】母島村民会館体育室

【内容】交通安全の講話・DVD鑑賞

◎小笠原交通安全少年団の募集

交通安全少年団は、活動を通じて周囲の人々に交通安全を呼びかけ、団員自らがルールやマナーを守り、思いやりの心を持った社会人に育つことを目的としています。

主な活動は、交通安全キャンペーンやパトカーによる広報です。

【申込資格】小笠原小学校1年生～6年生

【申込期間】年を通じ申込を受付けていますが、4月30日(日)午後5時までに申し込ま

れた方は、5月に入団式を予定しています。
【申込先】 小笠原警察署

●問合せ先 小笠原警察署 2-2110
(母島交通安全講習会について)
母島駐在所 3-2110

母島巡回労働相談

【日時】

4月17日(月) 午後5時～6時

【場所】

母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など)
○求人求職(求人・求職申込など)
○労災保険(加入、労災給付など)
○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できないという方は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 2-2102



健康・保健の コーナー

乳幼児健診・歯科健診

対象者の方には、個別通知をします。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は、お手数ですが、事前に電話での予約をお願いします。

【対象者】 4か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児

◎父島

【日時】 4月10日(月) 午後2時～3時

【場所】 地域福祉センター2階 大会議室

◎母島

【日時】 4月18日(火) 午後2時～3時

【場所】 母島診療所2階カンファレンスルーム

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

ヘルスアップ教室(父島)

気持ちよく体を動かしてみませんか?

【対象者】 20歳以上の方(医師から運動を認められている方はご相談下さい)

【日時】 4月26日(水) 午前9時30分～11時

時

【集合場所】 地域福祉センター 入口

【内容】 ウォーキング

【持ち物】 歩きやすい靴、タオル、飲み物

*雨天の場合は室内運動となります。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

定期予防接種

日本脳炎、麻疹・風しん(保育園年長)・二種混合(小学校6年生相当)の対象者へは、日程の詳細と問診票を後日個別通知します。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
・Hib ・肺炎球菌 ・B型肝炎 ・四種混合 ・BCG ・麻疹風しん混合 ・水痘 ・日本脳炎	6 (木)	11 (木)	8 (木)	6 (木)	3 (木)	7 (木)	5 (木)	2 (木)	7 (木)	4 (木)	1 (木)	1 (木)

	受付時間	接種場所
父島	午後2時30分～4時	小笠原村診療所
母島	午後3時30分～4時	母島診療所

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

医療の コーナー

専門診療(産科・婦人科)

◎専門診療(産科・婦人科)

【母島】

【日時】 4月24日(月)

【場所】 母島診療所

【父島】

【日時】 4月27日(木)～5月2日(火)

※4月29日(土)～30日(日)を除きます。

【場所】 小笠原村診療所

産科・婦人科専門診療は予約制です。早めのご予約をお願いします(電話またはご来所ください)。

予約の受付は平日(水曜日を除く)午後1時30分～5時までです。

なお、助産師への相談などは、専門診療の実施に関わらず、お気軽にお問い合わせください。

●問合せ先

小笠原村診療所 2-3800

母島診療所 3-2115



4月の燃料油価格変動調整金

4月の燃料油価格変動調整金				単位:円	
等級	大人	学生	小人	1等品	15,638 (+0)
1等	48,600 (+0)	41,580 (+0)	24,300 (+0)	2等品	14,558 (+0)
特2等寝台	35,100 (+0)	28,080 (+0)	17,550 (+0)	3等品	13,392 (+0)
2等寝台	26,450 (+0)	21,160 (+0)	13,230 (+0)	小口 0.1t以下	1,567 (+0)
2等和室	23,210 (+0)	18,570 (+0)	11,610 (+0)	小口 0.075t以下	1,166 (+0)
等級	村民	村民小人	身障者		
1等	39,830 (+0)	19,920 (+0)	24,300 (+0)		
特2等寝台	26,330 (+0)	13,170 (+0)	17,550 (+0)		
2等寝台	19,840 (+0)	9,920 (+0)	13,230 (+0)		
2等和室	17,410 (+0)	8,710 (+0)	11,610 (+0)		

伊豆諸島開発株			単位:円	
等級	大人	小人	1等品	8,817 (+523)
2等	4,290 (+410)	2,150 (+210)	2等品	8,266 (+490)
村民割引 2等往復	5,150 (+490)	2,580 (+250)	3等品	7,715 (+457)
等級	A(6名用)	B(4名用)	小口 0.1t以下	883 (+52)
特別室	10,000	8,000	小口 0.075t以下	665 (+39)

4月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載のない料金は、お問い合わせください。11月までお問い合せください。内は変動調整額となります。

おがさわら丸

旅客運賃

貨物運賃

ははしま丸

貨物運賃

小笠原諸島 返還50周年 実行委員会



小笠原ヨットレース

2017開催

(返還50周年記念自主事業)

12年ぶりとなる小笠原三浦半島間の外洋ヨットレースが返還50周年のプレイベントとして開催されます。

◎ヨットレース

【スタート日時】 5月2日 正午(予定)

【スタート位置】



【コース】 父島一見湾三浦半島小網代沖
 【主催者】 (公財)日本セーリング連盟加盟団体 外洋三崎
 【参加艇数】 14艇(予定)
 ※レース中は、レース艇の位置などをインターネットで見ることができます。

◎体験セーリング参加者募集
 レースに参加するヨットでの体験セーリングを行います。

【母島】

4月25日(火) 午前9時30分〜午後4時30分

【父島】

4月27日(木) 午前8時20分〜午後5時20分

4月28日(金) 午前10時〜正午

【乗船時間】 2時間程度

【対象】 小笠原在住の方(小学生以下保護者同伴)

【参加費】 千円(小学生以下無料) 傷害保険料等諸費用分

【申込方法】 公式サイトで受付(応募多数の場合は先着順)

【申込締切】 4月15日(土)

詳しくは公式サイトでご確認ください。

◎ヨットレース説明会、その他(父島)

【ヨットレース説明会及びレース艇見学会】

《日時》 4月29日(土) 午後4時〜5時30分

《会場》 地域福祉センター2階会議室

【ライフラフト(救命筏) 展開実演】

《日時》 4月30日(日) 午後2時〜3時

《場所》 地域福祉センター玄関前集合

【申込方法】 公式サイトで受付(応募多数の場合は先着順)

【申込締切】 4月15日(土)

小笠原ヨットレース2017

検索



●申込み・問合せ先

小笠原ヨットレース2017実行委員会

公式サイト内「イベント」ページ

090-2217-1646

後援名義、ロゴマーク等の使用について



キャッチコピー
 夢受け継いで50年、
 未来へ羽ばたけ小笠原

村民のみなさんが返還50周年関連のイベント等を行う際、「小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会」の後援を希望する場合は、実行委員会へ申請をお願いします。

また、返還50周年のロゴマーク、キャッチコピーを印刷物や商品等に使用する場合も同様に実行委員会へ申請してください。詳しくは、実行委員会事務局へお問い合わせ下さい。

◎事務局移転

実行委員会の事務局は、4月から移転しましたので、よろしくお願ひします。

【新事務所】

父島字東町 父島ビューホテル別館内

小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会事務局

●問合せ先

小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会

2-3941

いきいき体操教室2017

いきいき体操教室2017を開講します。

- 【対象者】60歳以上の村民の方
- 【日程】火・木曜日(祝祭日は除く)
- 【持ち物】タオル、運動に適した服装、飲み物・上履き(父島のみ)

◎父島

- 【時間】午前9時30分～11時
- 【場所】地域福祉センター2階 大会議室(予定)

【内容】筋力の維持増進、関節可動域の維持、身体のバランスを整える運動を中心に実施しています。日頃あまり運動をしていない方や運動習慣を身に付けたい方向けの内容です。

- 【申込】地域福祉センター窓口

◎母島

- 【時間】午後2時～3時30分

- 【場所】母島支所大広間

【内容】

《火曜日》ウォーキング中心にストレッチ等楽しい体操をします。

《木曜日》椅子に座って楽しくできる体操を中心に、転倒を予防し、身体のバランスを整える運動などを行います。

- 【申込】母島支所窓口又は母島明老会

●問合せ先

父島明老会 2-3911
母島明老会 3-7373



「ギヤラクティック・キッズ」

開催

第50回「木星と北斗」

春になって北斗七星がきれいに見える季節。しかも木星まで見えてきた！木星を望遠鏡で見よう！

- 【日時】4月26日(水)午後7時～8時30分

- 【対象者】小学校3年生以上

※1、2年生は保護者同伴で参加可能

- 【募集人数】30名

【申込方法】小学校玄関の申込箱に申込用紙を入れてください。

- 【集合場所】奥村運動場クラブハウス

- 【参加費】300円(保険代含む)

※2回目からは100円

- 【申込締切】4月25日(火)

●問合せ先

国立天文台内 2-7333



環境・自然のページ

千尋岩ルート外来種除去 ボランティアの募集

千尋岩指定ルートは、観光利用を中心に利用頻度の高い歩道です。小笠原諸島では、各所で外来植物の駆除が行われていますが、このルート沿いにもオオバナセンダングサやホナガソウをはじめとする外来植物が分布しています。

村民の皆様これら外来植物の除去作業を通じて小笠原らしい自然・森林を取り戻すことを目的とした森林の修復事業等について理解を深めていただくため、ボランティアを募集します。

【日時】

- 4月22日(土) 午前9時～午後4時ごろ

- 【集合場所】小港駐車場(小笠原総合事務所駐車場からの送迎も行います。)

【実施内容】

千尋岩(ハートロック)周辺など(片道約2時間程度のトレッキング、1～2時間の外来の草の抜き取り、除去した草の運搬・搬出、指定ルートの解説・散策など。)

- 【募集人員】先着20名程度

【応募資格】

小笠原村に居住している方(山域での屋外作業ですので、ある程度の体力が必要です。)

【募集期間】

- 4月3日(月)～19日(水) ※平日のみ

【その他】当日、帽子、軍手、タオル、お弁当、飲料等は、各自ご持参願います。

●申込み・問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

森林生態系保護地域の簡易講習会の実施(母島)

次の①及び②の目的で生態系保護地域に入林される場合には、入林申請と利用講習の受講が必要となります。許可証をお持ちでない方又は許可証の更新時期を迎える方は、お気軽に受講してください。

- 【日時】4月25日(火) 午後6時～7時

- 【場所】母島村民会館2階視聴覚室及び会議室

【必要なもの】

講習会当日に住所及び年齢が証明できるもの(免許証など)及び印鑑をご持参ください。

なお、父島においても、電話にて随時受付ますので、事前に電話でお申し込みください。

- ①レクリエーション目的で指定ルートを利用される方

母島において、西浦など国有林内の指定ルートを利用するための村民向けの簡易な講習と入林申請受付を実施します。この講習の対象者は、村民としてレクリエーション目的で利用される方に限ります。指定ルートを利用するためには、講習修了と入林申請により発行される「年間パス」の携行が必要です。

- ②調査・研究及び作業等の目的で入林される方

生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、利用講習の受講と入林申請が必要です。①の簡易講習終了後に実施しますので、事前に電話でお申込みの上、受講ください。

●問合せ先
小笠原諸島森林生態系保全センター
2-3403
小笠原総合事務所国有林課

ヒナを拾わないでください

これからは、新しい命が生まれる繁殖のシーズンです。地面に落ちて迷子になったように見えると鳥ヒナを見かけることが多くなります。しかし、そのヒナは迷子になっていないのでありません。その辺りでしばらく過す間に親鳥が餌を与え続け、十分に育ったところでひとり立ちしていきます。

先日、清瀬川で羽にケガをしているオオバンという黒い鳥が、人間に頼ることなく、野生の生き物として3年間の命を全うしました。その鳥は飛ぶことはできませんでしたが、自分の力だけで逞しく暮らしていたので、あえて保護はせず見守りました。

ヒナも清瀬川のオオバンと同じ、野生の生き物です。親鳥の子育てを邪魔しないように、野生の営みを温かく見守ることが、何よりも大切です。

それでも「車道に出てしまう」などの危険がある場合はご連絡ください。

●問合せ先
小笠原支庁産業課 2-2125



狂犬病予防注射と犬の登録

狂犬病は現在、日本での発生はありませんが、周辺国では依然として発生しています。狂犬病の発生・拡大の防止を図るためには、犬の飼い主が正しい知識を持ち、登録と予防注射を確実に行うことが重要です。

生後91日以上以上の犬の飼い主には、次のことが狂犬病予防法により義務付けられています。現在居住している地域の役場に飼い犬を登録し、鑑札を装着すること

○飼い犬に年1回の狂犬病予防注射を受けさせ、注射済票を装着すること

○定期集合注射を実施しますので、忘れずに受けさせてください。

○狂犬病予防注射日程

【父島】

《日程》 4月6日(木)午前9時〜正午

《場所》 小笠原世界遺産センター内 動物対処室 (今年度から変更しています。)

【母島】

《日程》 4月7日(金)午前10時〜正午

《場所》 母島支所

※海況等により実施できない場合は、父島は13日、母島は14日に変更して行います。

【費用】 釣り銭のないようにお願いします。予防注射のみ 3,650円

予防注射と新規登録 6,650円



●問合せ先

環境課環境係 2-3111
母島支所庶務係 3-2111

ビジターセンターのお知らせ

お知らせ

【4月の開館】おがさわら丸入港日〜出港日、観光船入港中

【開館時間】 午前8時30分〜午後5時

※イベントについては、掲示板のポスターをご覧ください。

◎特別展

本館「クジラと小笠原」くたべる鯨みる鯨〜開催中

島の暮らしとクジラの関わりについて生態を含め紹介します。実物大クジラの展示もあります。

◎新館「小笠原のどうぶつ展」12日まで開催

「つながる島々展」4月30日より開催予定

西之島の最新情報を含め、小笠原の島々を紹介いたします。

◎講演会

2017年第2回首都大学公開講座

【タイトル】でんでんムシとうずムシの壮絶な戦い〜博士論文報告会

【内容】14年間父島に滞在し、セミ、をテーマに研究を続けた大林氏が、今までの研究内容をまとめてお話しします。

【講師】大林隆司 (首都大学東京客員研究員)

元 東京都亜熱帯農業センター職員

【日時】 5月1日(月)午後7時〜8時30分

【場所】 小笠原ビジターセンター新館ホール

【主催】 首都大学東京

【共催】 BIO (ポニインタープリター協会)

【協力】 (公財) 東京都公園協会、小笠原村

●問合せ先

小笠原ビジターセンター 2-3001

オガサワラオオコウモリに

関するお願い



新浄水場と亜熱帯農業センター、扇浦海岸に囲まれた森林は、鳥獣保護区の特別保護指定区域を含む、父島列島のオオコウモリにとって唯一となる重要な繁殖ねぐらです。

冬から春にかけては、繁殖期であるため、特に多くの個体が集まっており、日中に、扇浦海岸〜新浄水場間の車道脇からオオコウモリが見られることがあります。

日中は、コウモリにとつて大切な休息時間なので、そつとしてあげてください。森林内に立ち入ったり、近づいて観察しないよう皆様のご協力をお願いします。

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所

2-7174

小笠原支庁土木課・産業課

小笠原村環境課・産業観光課

小笠原村教育委員会事務局

小笠原自然保護官事務所 母島事務室の設置

これまで、母島字静沢に設置していた環境省小笠原自然保護官事務所母島詰所は、4月1日より環境省小笠原自然保護官事務所母島事務室となり、新たにアクティブレンジャー1名を配置します。
母島管内の国立公園や、世界遺産地域の管理体制を強化し、保全対策をより一層推進していきますので、よろしくお願いいたします。

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所
母島事務室 3-2577

世界自然遺産の コーナー

新しく小笠原村の村民となられた方々へ

【世界自然遺産 小笠原の価値】

世界遺産とは、地球の生成と人類の歴史によって生み出された遺跡、景観、自然などで、過去から未来へと引き継いでいくべき人類共通の宝物です。

海によって隔てられた島々からなる小笠原では、独自の進化をとげた多くの固有の生きものや、それらが織りなす独自の「生態系」が、生物の進化を示す典型的な見本（特にカタツムリや植物）として、世界的な価値を持つことが認められ、平成23年6月、世界自然遺産に登録されました。

【小笠原の自然を守るために】

小笠原在来の生きものは外来種の影響による環境の変化に弱く、このような生きものを守るため、関係行政機関等によるさまざまな取組が行われています。

そして、同機関の取組に限らず、村民の皆さまにも、お願いしていることがあります。

【内地から小笠原に戻るときは】

○小笠原の自然に悪影響を及ぼすかもしれない植物や動物を持ち込まないでください。
○持ち込むつもりはなくても、土に紛れて持ち込んでしまうこともあります。土付きの苗を持ってこないようにしたり、靴底に泥がついていたら、出発前に落としたりしておきましょう。

※土付きの苗木などを父島及びイエシロアリ生息地域（沖縄・九州から関東の太平洋側を中心とした地域）から、母島に持ち込むことは、村の「イエシロアリ条例」で禁止されています。

【他の島に行くときは】

父島では、ニューギニアヤリガタリクウズムシという外来のプラナリアによって、固有のカタツムリが激減しています。また、昆虫類に深刻な打撃を与えるグリーンアノールが父島・母島・兄島から他の島へ侵入・拡散するのを防ぐために、十分な配慮が必要です。

○泥の中にはプラナリアが紛れ込んでいます。泥の中にはプラナリアが紛れ込んでいます。可能性があります。靴やサンダルの泥を確実に落としてから出発しましょう。

○船やカヤック、荷物の中などに生きものが入り込んでいることがありますので、出発前にチェックを行い、取り除きましょう。

【小笠原で生きものを飼うとは】

ペットは私たちの良きパートナーですが、野生に放されてしまえば、小笠原の生態系に影響を与える外来種となってしまいます。

○イヌ・ネコは役場で登録しましょう。

○無責任に捨てないよう、さいごまで大切に飼いましょう。

○むやみに繁殖させないようにしましょう。
○逃げ出さないよう室内や工夫されたケージで飼いましょう。
○動物に限らず植木・水草なども野外に捨てないようにしましょう。

私たちひとりひとりが意識し、行動することによって、小笠原の貴重な自然を守れるよう、ご協力をお願いいたします。

●問合せ先

環境課環境係 2-3111

小笠原世界遺産センターの完成

【世界遺産保全の拠点施設】

父島字西町に小笠原世界遺産センターが完成しました。世界遺産保全の拠点として、今後次のような機能を発揮することを目指しています。

○世界遺産の価値や保全の取組に関する情報発信

○固有のカタツムリやハンミョウの飼育などの希少種の保護増殖

○属島等に持ち込む資材の燻蒸・冷凍などによる外来種対策

○環境省小笠原自然保護官事務所もセンター内に移転し、通常業務は4月3日から開始します。

一般開放は、今後、飼育動物の飼育環境を整えるなど運営面の準備を進めた上で、5月中旬頃からの予定です。一般開放に先立ち、村民の皆様を対象とした内覧会を開催いたします。

〈内覧会日時〉

○4月14日(金)、15日(土)
両日とも9時〜午後5時

○参加ご希望の方は当日、世界遺産センターへお越しください。なお、駐車スペースに限りがあるため、車での来館はお控え願います。

【動物対処室の運営について】

世界遺産センター内の動物対処室では、獣医師が常駐し、野生動物の保護やペットの適正飼養の推進に取り組みます。

週3回程度開放し、村民の皆さんが飼っているペットの飼育指導をはじめ、健康診断なども実施します。利用開始時期や利用の方法については、別途詳しくお知らせします。

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所
2-7174

※4月1日以降も電話番号に変更はありません。

環境課環境係 2-3111

3月のザトウクジラの 出現状況について

ザトウクジラのピークシーズンを迎え、島の沿岸部ではたくさんザトウクジラの姿が見られます。

昨シーズンと今シーズンの定点観測の結果を比較すると、2月後半から3月前半にかけて発見したクジラの頭数に、大きな違いは見られません。この時期になると、子クジラを連れた群を発見する機会が多くなってきます。

2月の下旬には小笠原では有名なモッチー



ニが子供を連れていたとの情報があり、OW Aでも3月上旬にその姿を確認しました。尾ビレ右側に半円の大きな欠けがあるモッチーニ。1992年生まれで、2000年に初出産が確認され、大体2年おきに出産していることが知られています。次にモッチーニと出会えるのは、いつになるのでしょうか？



モッチーニの尾ビレ写真
(2017年3月8日撮影)

また先日、サイパンで撮影されたザトウクジラの尾ビレ写真を確認する機会があり、OWAのデータベースとの照合作業を行いました。残念ながら一致する個体は見つかりませんでした。OWAでは引き続き、個体識別の写真を募集中ですので、ご協力して頂ける方がいましたら、是非ご連絡ください。引き続き自主ルールの遵守にもご協力ください。よろしくお願ひします。

● 問合せ先
一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

◎マイマイのイマ 第二十四頁「君の肩書きは。」

四月。進級や異動で新生活がはじまり心踊る一方、関係者に所属の変更を報せて回るのは正直面倒だ。私事だが、私もこの春母島に引越す。それはさておき、そんな面倒事とは無縁な野生生物は気楽でいいなあなどとい考えてしまいが、さてどうだろう。

小笠原固有のマイマイであるカタマイマイは「オナジマイマイ科」に属すると周知されているが、以前は「ナンバンマイマイ科」という異なるグループに属していた。記載された後よく調べたら別物だと判明したのだ。ちなみに天然記念物に指定される際は後者だったため、今でも小難しい文書にはナンバンマイマイ科と書かれている。すでにややこしいが、話はさらに一転する。最新の知見ではオナジマイマイ科とナンバンマイマイ科は明確に区別できないため、まとめてナンバンマイマイ科を名乗ることになったのだ。例えるなら、A社からB社へ転職したのに実は親会社と一緒に突然合併。仕事内容はB社のまま肩書きだけA社に戻った、という感じだ。ああややこしい。

念のため結論だけ繰り返しておこう。カタマイマイはナンバンマイマイ科である。



【文】環境省小笠原自然保護官事務所母島事務室 和田慎一郎 【イラスト】橋本愛

海洋センターだより その191

― 交尾亀にご注意ください ―

4月に入り、二見湾などでもアオウミガメの交尾が見られる時期となりました。交尾亀はメスがオスを背負って泳いでいるために、単独のウミガメよりも泳ぐスピードが遅く、船に対する反応も鈍い事が多いようです。過去には船舶との衝突により死亡した亀が大村海岸に打ち上がった事もあります。この時期は特に船舶の航行に注意して頂けると幸いです。

― 平成28年度ウミガメ報告会終了 ―

3月12日ビクターセンターにて「平成28年度ウミガメ報告会」を開催しました。今年の報告会は、毎年恒例となっている小笠原小学校5年生による学習発表をはじめ、東京海洋大学の学生らによる小笠原のアオウミガメに関する2つの研究成果（産卵回帰頻度についてと内容物について）、そしてELNAからは2016年度の産卵状況と大村海岸の卵の移殖・夜間パトロール結果について発表しました。当日は村民を中心にたくさんの方にお集まりいただきました。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。この報告会が小笠原のアオウミガメの現状を知る機会となれば幸いです。来年度も開催予定ですのでどうぞよろしくお願ひいたします。

― 村民ボランティア募集 ―

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。週1回でも構いませんので興味のある方はご連絡ください。

● 問合せ先
小笠原海洋センター 2-2830
認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー H P <http://bonin-ocean.net>



お湯が出てくるまでの
お水は有効利用を

けんこう通信

— 村民課福祉係 —

— 第206号 —



こころの健康に気を配ろう！

新年度となり、進級、就職、異動など環境が大きく変わる時期。環境の変化は大きなストレスを私たちに与えます。こころの健康とストレスには、強い関係があります。今回は、ストレスと、こころの健康についてお伝えします。

ストレスとは...?

ストレスとは、外部から刺激を受けた結果として引き起こされる**緊張状態**のことです。

私たちの日常の中で起こる変化は全てストレスになります。嫌なことや辛いことだけではなく、楽しいこと・嬉しいこともストレスの原因となります。



ストレスのサインを知っておこう！

ストレスを受けるとイライラしたり、不安になるなど、一時的に症状が現れます。これがストレスのサインです。この、ストレスサインが長引いたり、理由もなくストレスサインが現れるようになると、こころの病気の前兆かもしれません。こころのSOSを知って、こころの不調に気付けるようになりましょう。

理由もなく、
気持ちが落ち着かないし不安だ...

イライラする、怒りっぽくなったなあ。

何度も確認しないと、気が済まないんだ。

気分が沈んで、好きなことも気が進まない...

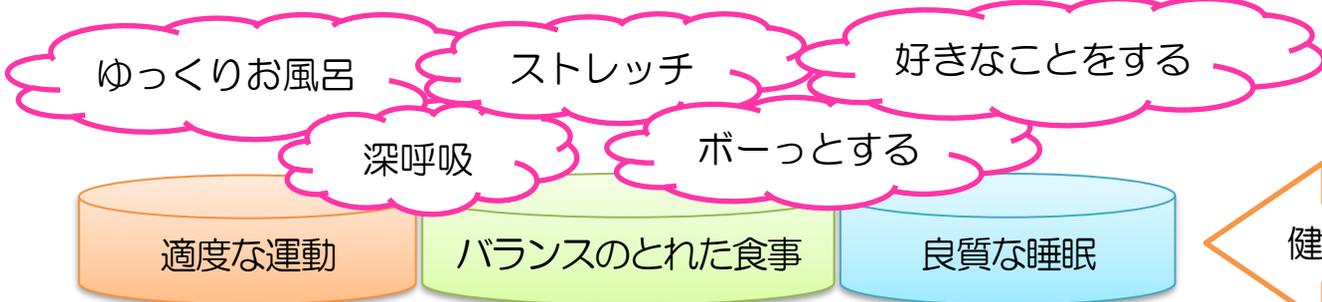
誰かが自分の悪口を言っている...

胸がドキドキする。息苦しい...

早めにセルフケアを！

食欲が無くなった。

ご紹介したストレスサインやご自身特有のストレスサインに気付いたら、早めのストレス解消を心がけましょう。健康の基本に加えて、自分なりのストレス解消法を見つけ、無理をせず、十分な休息を取ることがとても大切です。



健康の基本

クジラ：あ～今日も、疲れたなあ。大好きなお酒でストレス解消しよう！

保健師：クジラさん、お酒でのストレス解消は気を付けてくださいね！お酒は入眠しやすくなりますが、眠りが浅くなるため、疲れが残ると言われています。お酒は適量にして、クジラさんなりのストレス解消法をしてみてください。

クジラ：それは困るな～それじゃあビールを1缶だけにして、好きな映画を見ようかな！

保健師：ストレスサインが長引いたときは、気兼ねなく診療所や保健師に相談してくださいね。

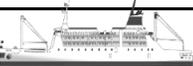
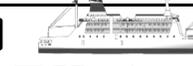
クジラの伝言板



村民課福祉係

2-3939

4月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	土		16	日	 入港日 東京三弁護士会法律相談（母島） 小笠原高校図書館開放
2	日	 入港日 小笠原高校図書館開放	17	月	東京三弁護士会法律相談（父島） 母島巡回労働相談
3	月	都営住宅募集案内配布開始	18	火	乳幼児健診・歯科健診（母島）
4	火		19	水	出港日  千尋岩ルート外来種削除ボランティア申込〆切
5	水	出港日 	20	木	
6	木	行政相談 春の交通安全運動（～15日） 定期予防接種 狂犬病予防注射（父島）	21	金	都営住宅申込〆切 地域振興にかかる補助事業〆切
7	金	小笠原小中学校入学式 母島小中学校入学式 第49回小笠原高等学校入学式 狂犬病予防注射（母島）	22	土	千尋岩ルート外来種削除ボランティア
8	土		23	日	 入港日 小笠原高校図書館開放
9	日	 入港日 小笠原高校図書館開放	24	月	産科婦人科専門診療（母島）
10	月	乳幼児健診・歯科健診（父島）	25	火	ヨット体験セーリング（母島） 国有林指定ルート入林講習（母島）
11	火		26	水	出港日  ヘルスアップ教室（父島） ギャラクティック・キッズ（父島）
12	水	出港日  村民相談	27	木	産科婦人科専門診療（父島）～5/2まで ※4/29、30を除く ヨット体験セーリング（父島）～28日
13	木		28	金	教育委員会 電話による無料法律相談
14	金	ケーブルテレビ・インターネット年払い申込〆切 小笠原村産業祭（父島）出店〆切 交通安全講習会（母島） 小笠原世界遺産センター内覧会（～15日）	29	土	ヨットレース説明会（父島） <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">昭和の日</div>
15	土	ヨット体験セーリング・説明会等申込〆切	30	日	 入出港日  ヨットレース救命筏展開実演（父島） 小笠原高校図書館開放

